

# Asana for Salesforce 連携ユーザーマニュアル

## 目次

連携機能の概要	2
連携の要件	2
<b>【管理者】 パッケージのインストール</b>	<b>3</b>
連携を設定する	4
[Salesforce Classic のみ] 連携の設定ページのコンポーネントを Visualforce のページに追加する	4
[Salesforce Lightning のみ] 連携の設定ページにアクセスする	8
設定ページでの基本設定	10
ユーザー権限によって Salesforce ユーザーに連携へのアクセスを許可する	16
Salesforce のプロセスビルダーを使って Asana のプロジェクトおよびタスクを自動で作成する	17
プロセスビルダーを使って Asana の (テンプレートに基づく) 新規プロジェクトを作成するには	17
プロセスビルダーを使って Asana の新規タスクを作成するには	20
Salesforce のフローを使用して、Asana のプロジェクトとタスクを自動で作成する	21
連携を使用する	22
取引成立前フローで「Asana タスク & プロジェクト」コンポーネントを使用する	22
Asana タスクを使ってセールスサポートチームに仕事をリクエストする	22
既存の Asana タスクやプロジェクトと Salesforce のレコードを接続する	24
Salesforce から直接 Asana の業務をモニタリングし、Asana 上でコミュニケーションを取る	25
Salesforce から直接 Asana タスクのアクションを実行する	26
セールスチームとアフターセールス / 導入支援チームの引き継ぎを自動化する	29
Asana で Salesforce のデータを参照する	30
Asana での「Salesforce リッチプレビュー」について	31
カスタムレイアウトを使って、リッチプレビューで表示するフィールドとその順番を設定する	31
追記事項	32
Asana のプライバシーモデルおよび、Asana コンポーネントにおいて参照できる Asana のデータへの影響について	32
連携の通知を受け取るタイミングと方法	33
Asana for Salesforce 連携に関連して、Asana の製品チームにフィードバックを送る方法	33
Asana のオブジェクトの ID を確認する	34

# 連携機能の概要

概要：セールsteamは、営業サイクルを通じて導入支援チーム (Asana ユーザー) とコラボレーションする必要があります。Asana for Salesforce なら、Asana を使用する同僚の新しい業務フェーズをスタートさせ、その進捗状況も把握できます。

Asana for Salesforce 連携によって組織にもたらされる価値：

1. セールsteamが営業サイクル全体を通じて、他部門のチームと効率的に連携できるため、成約スピードが速まります。
2. セールsteamからアフターセールス / 導入支援チームの引き継ぎが自動化されることで、手作業が軽減され、重要な情報が抜け落ちることを防ぎます。

## セールsteamと支援チームのコラボレーションを実現

Asana for Salesforce によって、セールsteamは営業サイクル全体を通じて他チームのメンバーと容易にコラボレーションできます。

- セールsteamが Salesforce から直接 (Asana のタスク経由で) セールsteamサポートチームに仕事をリクエストできます。
- セールsteamが Salesforce の特定の「商談」などといった背景情報を踏まえて関連の Asana タスクの進捗を追跡できます。
- Salesforce の強力なプロセスビルダーやフローを使って Asana のあらゆる仕事リクエストを自動化します。

## セールsteamおよびアフターセールス / 導入支援チームの引き継ぎを自動化

成約後は、Asana for Salesforce を使用し、セールsteamとアフターセールsteam間の引き継ぎを自動化することによってプロセスを合理化できます。

- セールsteamとアフターセールsteam間の引き継ぎを自動化および合理化すれば、手作業が減り、成約後すぐに導入作業をスタートできます。Asana のネイティブオートメーションルール、または Salesforce のプロセスビルダーやフローを活用し、独自のカスタム引き継ぎプロセスを作成できます。
- セールsteamは、販売後の導入作業の進捗状況を Salesforce のコンテキスト内で確認できます。

## 連携の要件

- Asana の要件： Business または Enterprise プランをご利用になっていること
- Salesforce の要件
  - 連携は Lightning 向けに最適化されていますが、Salesforce Classic にも対応しています。Classic と Lightning では、設定 / 構成のステップが異なる場合がありますのでご注意ください。
  - 対応エディション： Enterprise、Unlimited

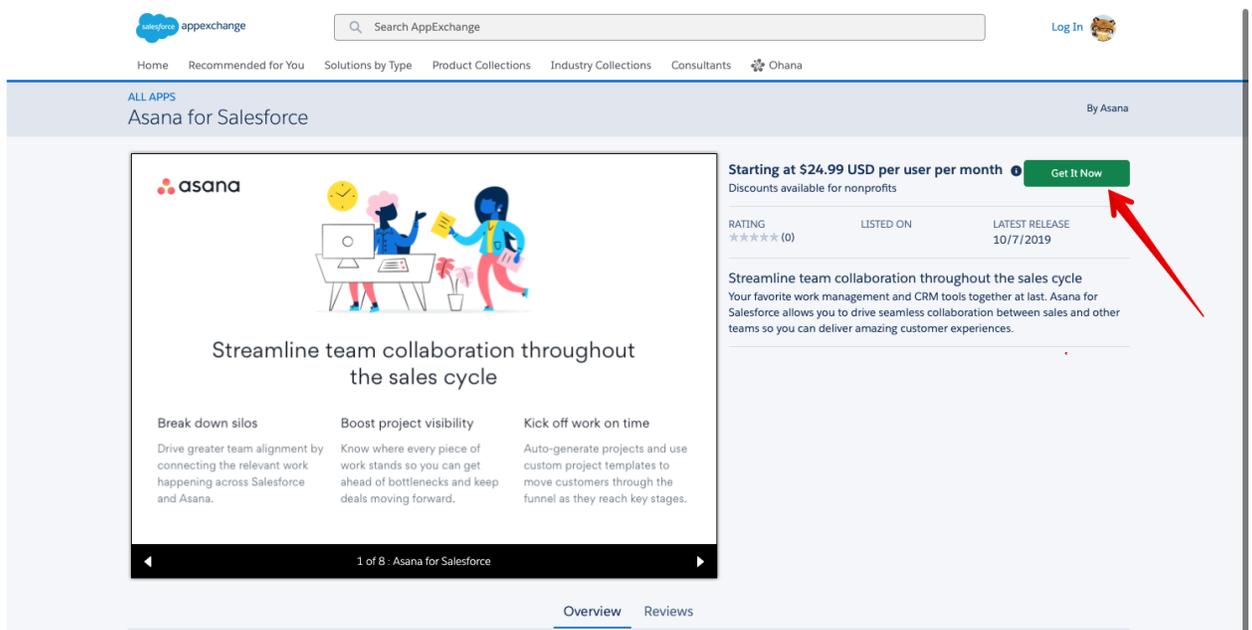
# [管理者] パッケージのインストール

## インストール要件

- Salesforce: 管理者権限が必要です。この権限がない場合は、所属する会社の Salesforce 管理者にご連絡ください。
- Asana: Asana のアカウントが必要です (特別な権限は不要です)。

## パッケージのインストールを開始する

- Salesforce の「AppExchange」で、「Asana for Salesforce」を見つけ、「今すぐ入手」をクリックします。



## ユーザー権限 / セキュリティレベルを設定する

- 「今すぐ入手」をクリックすると、パッケージ / アプリのページにアクセスできるメンバーについての選択肢が表示されます。これらのページには、連携の設定に関する詳細が記載されています。
- この際、「管理者のみのインストール」または「特定のプロファイルのインストール」のいずれかを選択することを推奨します。アフターセールスの各部門のマネージャーに設定ページのアクセス権を与えられる「特定のプロファイルのインストール」は、各マネージャーがセールスチームからの引き継ぎの自動化を設定できるため、おすすめです。

**Install Asana for Salesforce**  
By Asana

Install for Admins Only

Install for All Users

Install for Specific Profiles...

**Install** **Cancel**

App Name	Publisher	Version Name	Version Number
Asana for Salesforce	Asana	Autumn 2019	1.3

**Description**  
Your favorite work management and CRM tools together at last. Asana for Salesforce allows you to drive seamless collaboration between sales and other teams so you can deliver amazing customer experiences.

[Additional Details](#) [View Components](#)

- なお、インストールプロセスには数分かかる場合があるため、インストール中、動作していないように見えてもご安心ください。

## 連携を設定する

### [Salesforce Classic のみ] 連携の設定ページのコンポーネントを Visualforce のページに追加する

- *Salesforce Lightning* をご使用の場合は、このセクションをスキップしてください
- 概要: Salesforce Classic で連携を設定するには、まず Asana 連携の「設定ページ」コンポーネントを Visualforce のページに追加する必要があります。Visualforce のホームページのページレイアウトに追加することを推奨しますが、どのページレイアウトにも追加できます。

設定ページコンポーネントを Salesforce Classic に追加する手順 (ホームページの例)

オプション **A: Asana** 連携ページの新しいタブを作成する

1. Classic の「設定」ページに移動します
2. 左上の検索バーで、「タブ」を検索します
3. 「作成」 > 「タブ」をクリックします
4. 「Visualforce タブ」のセクションで、「新規」をクリックします

The screenshot shows the 'Custom Tabs' configuration page in Salesforce. On the left is a navigation sidebar with 'Administer' and 'Build' sections. The main content area is titled 'Custom Tabs' and contains four sections: 'Custom Object Tabs', 'Web Tabs', 'Visualforce Tabs', and 'Lightning Component Tabs'. Each section has a 'New' button and a 'What Is This?' link. The 'Visualforce Tabs' section is highlighted with a red arrow pointing to its 'New' button. Below it, a table shows one existing tab with the label 'settings' and the style 'Motorcycle'.

5. Visualforce ページの入力欄で、「Asana settings page [settings] (Asana 設定ページ [設定])」を選択します
6. タブのラベルに、わかりやすい名前をつけます
7. タブのスタイルを選択します

The screenshot shows the 'New Visualforce Tab' configuration page, Step 1: Enter the Details. The page prompts the user to choose a page for the new tab. A red box highlights the 'Visualforce Page' dropdown menu, which is set to 'Asana Settings page [settings]'. Other fields include 'Tab Label' (Asana Settings tab), 'Tab Name' (Asana\_Settings\_tab), and 'Tab Style'.

8. 「次へ」をクリックします
9. Asana 連携の設定ページが、作成した新しいタブに表示されます

オプション B: Asana 設定コンポーネントを「ホームページ」に追加する

1. Classic の「設定」ページに移動します
2. 左上の検索バーで、「ホーム」を検索します
3. 検索結果の「ホームページのコンポーネント」をクリックします
4. 「カスタムコンポーネント」セクションの「新規」CTA をクリックします

The screenshot shows the 'Home Page Components' page. At the top left, a search bar contains the text 'home'. Below it, a sidebar has 'Home Page Components' selected. The main area displays a table of standard components and a 'Custom Components' section with a 'New' button.

Action	Name	Component Type	Available In Column
	Create New...	Create New...	Left/Narrow
	Recent Items	Recent Items	Left/Narrow
Edit	Messages & Alerts	Note	Left/Narrow
Edit	Custom Links	Links	Left/Narrow
	Dashboard Snapshot <sup>1</sup>	Dashboard	Right/Wide
	Items to Approve <sup>1</sup>	Items to Approve	Right/Wide
	Calendar	Calendar	Right/Wide
	Tasks	Tasks	Right/Wide

Action	Name	Type	Created By	Modified By
Edit   Del	Asana Settings	Visualforce Area	Vitaliy Malyshev, 9/6/2019 6:54 AM	Vitaliy Malyshev, 9/6/2019 6:54 AM

5. 「カスタムコンポーネントを理解する」が表示されたら、「次へ」をクリックします
6. コンポーネントの作成プロセスを開始します。コンポーネントに名前をつけてください。推奨の名前は「Asana の設定」です。次に「種別」で「Visualforce エリア」を選択します（下のスクリーンショットを参照）。

## New Custom Components

Links and image home page components can only be added to the narrow column of the layout. HTML Area and Visualforce Area component types can be added to either the narrow column or the wide column.

The screenshot shows the 'Step 1. New Custom Components' form. The 'Name' field contains 'Asana Settings'. Under 'Type', 'Visualforce Area' is selected with a radio button.

7. ステップ 2 で、次のように入力してください（下のスクリーンショットを参照）。
  - コンポーネントの位置：広い (右) 列
  - Visualforce ページ: Asana Settings page [settings] (Asana 設定ページ [設定])
  - 高さ (ピクセル単位): 800
  - スクロールバーを表示: チェックを入れる
  - ラベルを表示: チェックを入れる

## New Custom Components

[Help for this Page](#)

**Step 2. New Custom Components** Step 2 of 2

[Previous](#) [Save](#) [Cancel](#)

Component Position:  Wide (Right) Column  
 Narrow (Left) Column

Visualforce Page: Asana Settings page [settings]

Height (in pixels): 800

Show scrollbars:

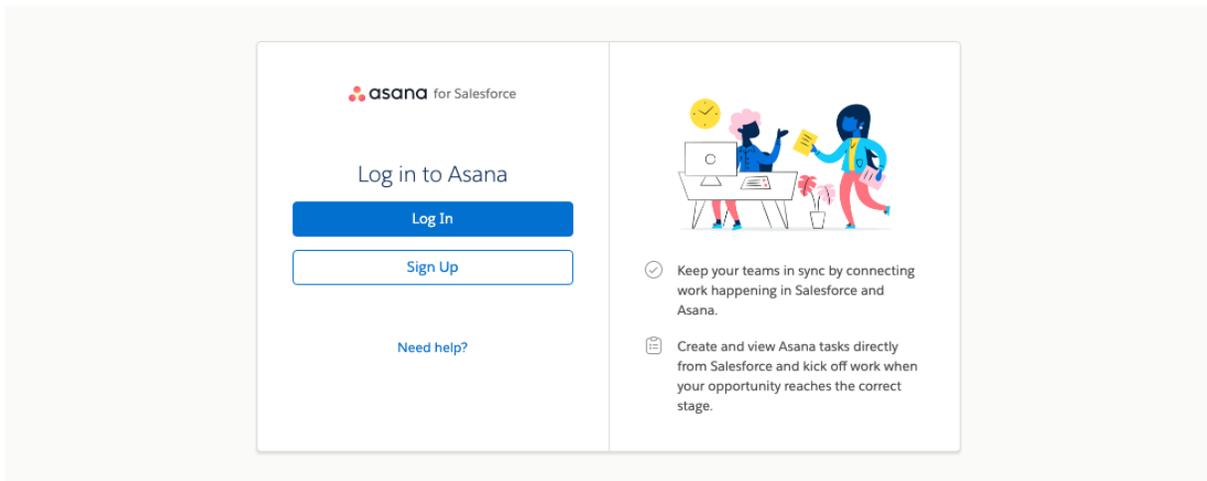
Show label:

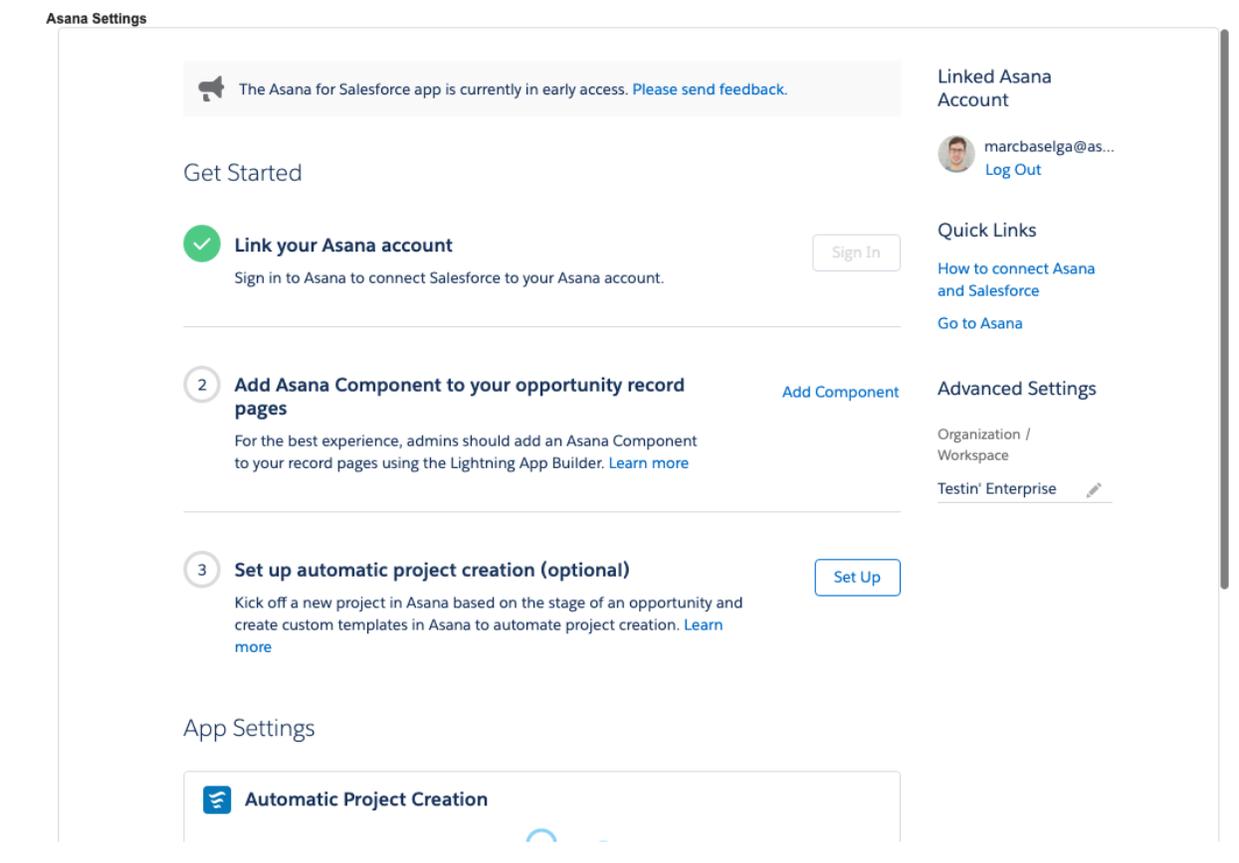
[Previous](#) [Save](#) [Cancel](#)

8. 「保存」をクリックします

9. これで Asana 連携の設定ページが、ホームページに表示されます (下のスクリーンショットのような画面が表示されます)

### Asana Settings





## [Salesforce Lightning のみ] 連携の設定ページにアクセスする

- *Salesforce Classic* をご使用の場合は、このセクションをスキップしてください

設定ページにアクセスするには

1. アプリケーションランチャー (左上) をクリックします
2. Asana アプリを検索し、クリックします。これによって自動的に設定ページに移動します (下のスクリーンショットのような画面が表示されます)

**Asana Settings**

**asana** for Salesforce

Log in to Asana

[Log In](#)

[Sign Up](#)

[Need help?](#)



- ✓ Keep your teams in sync by connecting work happening in Salesforce and Asana.
- 📄 Create and view Asana tasks directly from Salesforce and kick off work when your opportunity reaches the correct stage.

**Asana** Asana Settings Opportunities

All Search Salesforce

**Asana Settings**

The Asana for Salesforce app is currently in early access. Please send feedback.

**Get Started**

- ✓ **Link your Asana account**  
 Sign in to Asana to connect Salesforce to your Asana account. [Sign In](#)
- 2 **Add Asana Component to your opportunity record pages**  
 For the best experience, admins should add an Asana Component to your record pages using the Lightning App Builder. [Learn more](#) [Add Component](#)
- 3 **Set up automatic project creation (optional)**  
 Kick off a new project in Asana based on the stage of an opportunity and create custom templates in Asana to automate project creation. [Learn more](#) [Set Up](#)

**App Settings**

**Automatic Project Creation**



**Automate your workflows**

Automatically kick off a new project in Asana when your opportunity reaches a certain stage.

[Set Up](#)

**Linked Asana Account**

[marcbaselga@asana.com](#)  
[Log Out](#)

**Quick Links**

[How to connect Asana and Salesforce](#)  
[Go to Asana](#)

**Advanced Settings**

Organization / Workspace  
[Testin' Enterprise](#)

## 設定ページでの基本設定

この時点で、連携の設定ページにアクセスできるはずですが（上のスクリーンショットを参照）。設定ページにはログイン画面が表示されるか、すでにログインしている場合は 3 ステップの「Get Started Guide (スタートガイド)」が表示されます。

### ステップ 1: サインインして、Asana のワークスペースを選択する

1. ログインをクリックし、Asana の認証情報を入力します。Salesforce に再度ログインすることを求められる場合があります。
2. ログインしたら、3 ステップの「Get Started Guide (スタートガイド)」が表示されます
3. 設定ページの右側の中段に、「高度な設定」セクションがあります。鉛筆のアイコンをクリックし、ドロップダウンメニューで適切な Asana のワークスペースを選択してください。連携を使用するには、必ず Business プランまたは Enterprise プランのワークスペースを選択する必要があります。

Asana Settings

The Asana for Salesforce app is currently in early access. [Please send feedback.](#)

#### Get Started

1. **Link your Asana account** Sign In  
Sign in to Asana to connect Salesforce to your Asana account.
2. **Add Asana Component to your opportunity record pages** Add Component  
For the best experience, admins should add an Asana Component to your record pages using the Lightning App Builder. [Learn more](#)
3. **Set up automatic project creation (optional)** Set Up  
Kick off a new project in Asana based on the stage of an opportunity and create custom templates in Asana to automate project creation. [Learn more](#)

Linked Asana Account  
marcbaselga@asana.com Log Out

Quick Links  
[How to connect Asana and Salesforce](#)  
[Go to Asana](#)

Advanced Settings  
Organization / Workspace  
Testin' Enterprise

Asana のデータがドメインから移動することはありません

### ステップ 2: Asana のコンポーネントを商談などのレコードページに追加する

概要: Asana for Salesforce のコンポーネント (タスクとプロジェクトビュー) は、カスタムオブジェクトを含むすべてのオブジェクトのレコードページに追加できます。Asana for Salesforce のコンポーネント / Visualforce ページは、レコードページ以外では使用できません。

▼ Asana

**Asana tasks about this opportunity (3)** Create New Task ▼

Name	Project	Status	Due Date ↓	Assigned To
<a href="#">Send assets to ACME legal team</a>	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/22/19	Sally Sanderson
<a href="#">Provide details on security certifications</a>	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/20/19	Jonathan Swift
<a href="#">Schedule integration demo</a>	Acme Widgets Pre-Sales Re...	✓ Completed	2/16/19	Jonathan Swift

**Asana projects about this opportunity (1)** Connect Project

Name ↓	Project Status	Task Progress	Project Owner
<a href="#">Acme - 1250 Widgets CS Implementation</a>	On Track	<div style="width: 78%;"><div style="background-color: #00c090; height: 10px;"></div></div> 78%	Mary Poppins ▼

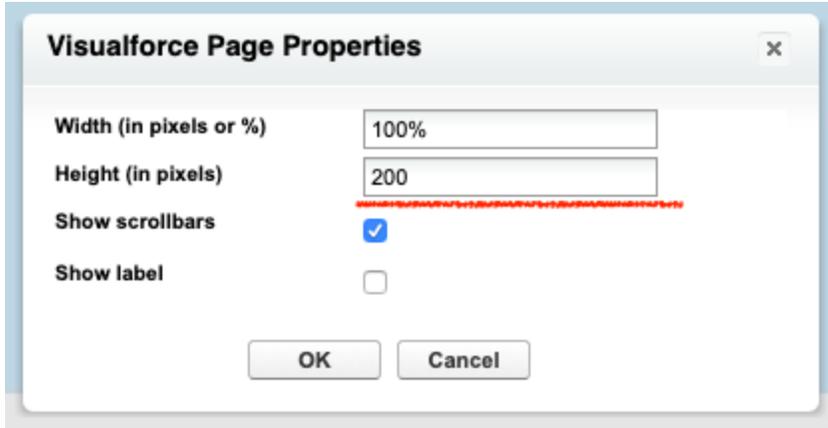
The Asana for Salesforce app is currently in early access. [Please send feedback.](#)

### Classic の手順

以下は、Asana の Visualforce ページコンポーネントをカスタムオブジェクトを含むオブジェクトのレコードページレイアウトに追加する際の手順です。この手順は、Asana の Visualforce ページを「商談」ページに追加する場合を想定しています。

1. 「設定」を開きます
2. 「ビルド」をクリックします
3. 「カスタマイズ > 商談 > ページレイアウト」の順にクリックします
4. 追加するレイアウトを選択します
5. 「商談ページレイアウト」ボックスの左側のサイドバーで、「Visualforce ページ」までスクロールします (スクリーンショットを参照)
6. 「Visualforce ページ」を選択します
7. 「asna\_opportunity」を緑色のボックスの任意の場所へドラッグ & ドロップします
8. プロパティを選択します (右上隅のアイコン)
9. 「高さ (ピクセル単位)」を 800 に変更します
10. 「商談ページレイアウト」ボックス上部の「保存」を押します



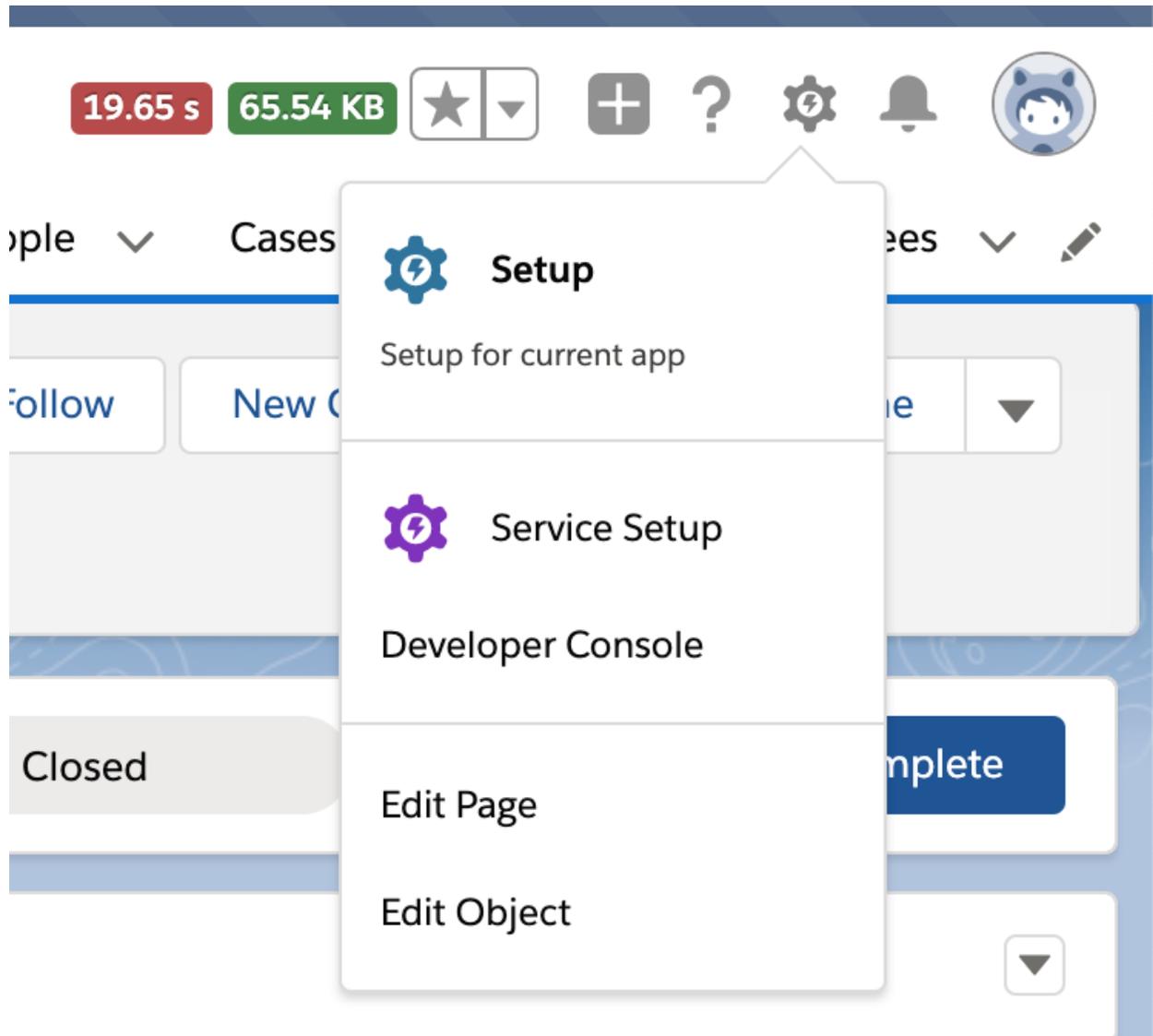


### Lightning の手順

以下は、Asana のコンポーネントをカスタムオブジェクトを含むオブジェクトのレコードページレイアウトに追加する際の手順です。この手順は、Asana のコンポーネントを「商談」ページに追加する場合を想定しています。

手順は次のとおりです。

1. オブジェクトを選択します。ここでは「商談」を選びます
2. ページの右上隅にある歯車の形のボタンをクリックします（スクリーンショットを参照）
3. ドロップダウンメニューの「編集ページ」をクリックします



4. 左側に「Lightning コンポーネント」というサイドバーが表示されます
5. 「カスタム」と「カスタム - 管理」まで下へスクロールします
6. 「Asana タスク & プロジェクト」を見つけます。管理しているパッケージは「カスタム - 管理」、管理していないパッケージは「カスタム」にあります。
7. 中央の任意の場所へドラッグ & ドロップします
8. ウィジェットを追加できるエリアはグリーンで表示されます
9. ページの上部または最下部に追加することをおすすめします
10. 「保存」を押すと、変更を「有効化」する許可を求められます（スクリーンショットを参照）
11. 「有効化」を押すと、「有効化」ページが表示されます
12. 「組織のデフォルトとして割り当て」を押します（スクリーンショットを参照）
13. 「デスクトップ」を選択します
14. 「保存」をクリックします

(オプション) ステップ 3: プロジェクトの自動作成をセットアップする

概要: このステップでは、Salesforce の商談のステージに基づき、Asana でカスタムテンプレートを使用して新規プロジェクトを作成する自動化ルールをセットアップします。この自動化ルールは、セールsteamとアフターセールス / 導入支援チームの引き継ぎを合理化し、手作業を減らして重要な情報の抜けを防ぐために理想的な機能です。

- 設定ページで設定できる自動化ルールは 1 つのみです。追加で自動化ルールを設定する場合は、プロセスビルダーを使用してください。
- カスタムテンプレートがなく、カスタムテンプレートについて詳しく知りたい場合はガイド記事をご覧ください。
- プロジェクトではなくタスクを作成する場合は、こちらの手順に従い、プロセスビルダーを使用して Salesforce のレコードが変更されると自動で Asana のタスクが作成されるルールを設定できます。
- その他の Salesforce のオブジェクト (例: 取引先、ケース、カスタムオブジェクトなど) のトリガーに基づき Asana のプロジェクトを作成するには、プロセスビルダーを使ったこちらの手順をご確認ください。

ステップ:

1. 「設定」をクリックすると「Edit Automatic Project Creation (プロジェクトの自動生成を編集)」モーダルが開きます。

The screenshot shows a modal window titled "Edit Automatic Project Creation". It contains the following configuration options:

- When a Salesforce opportunity is:** A dropdown menu for "Stage" with the text "Select an Option".
- create a new Asana project in:** A search field for "Asana Team" with the text "Search Asana teams".
- using a custom Asana template:** A search field for "Asana Custom Template" with the text "Search Templates".

At the bottom of the modal, there is the Asana logo and two buttons: "Cancel" and "Save".

2. 商談の「ステージ」(例: 「Close won (成約)」) を選択します。「成約」を選択すると、商談が成約ステージに到達すると、カスタムテンプレートを使用して Asana の新規プロジェクトが自動で作成されます。
3. 自動化ルールで作成された新しい Asana プロジェクトを追加する Asana のチームを選択します。
4. このルールのトリガー条件 (例: 商談のステージが「成約」に到達) によって作成される新規プロジェクトに使用する Asana のカスタムテンプレートを選択します。
  - a. カスタムテンプレートを使用していない場合は、[こちら](#)で作成方法を確認できます。
5. この自動化ルールで作成された Asana の新規プロジェクトには自動で名前がつけられます。プロジェクト名は、次のように設定されます: 商談名 (例: Acme Co) + Asana テンプレート名 (例: 導入計画)。この結果、新規 Asana プロジェクトの名前は「Acme Co 導入計画」となります。
6. この自動化ルールを使って作成された新規プロジェクトの最上部のタスクには、プロジェクトのトリガーである商談の詳細が記載されています (下のスクリーンショットを参照)。

**重要:** この自動化ルールで作成された Asana の新規プロジェクトはすべて、プロジェクト作成のトリガーである Salesforce の商談に関連した Asana ウィジェットプロジェクトのセクションに自動的に追加されます。

Asana tasks about this opportunity (3) Create New Task

Name	Project	Status	Due Date ↓	Assigned To
<a href="#">Send assets to ACME legal team</a>	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/22/19	Sally Sanderson
<a href="#">Provide details on security certifications</a>	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/20/19	Jonathan Swift
<a href="#">Schedule integration demo</a>	Acme Widgets Pre-Sales Re...	✓ Completed	2/16/19	Jonathan Swift

Asana projects about this opportunity (1) Connect Project

Name ↓	Project Status	Task Progress	Project Owner
<a href="#">Acme - 1250 Widgets CS Implementation</a>	● On Track	78%	Mary Poppins

asana The Asana for Salesforce app is currently in early access. [Please send feedback.](#)

## ユーザー権限によって Salesforce ユーザーに連携へのアクセスを許可する

### ユーザーに設定ページへのアクセスを許可する

デフォルトでは、連携の設定ページにアクセスできるのは Salesforce の管理者のみです。しかし、自動化ルールを設定を行う管理者以外のユーザーにもアクセス権限を与えることができます。ユーザーにシステム管理者プロファイル割り当てることなく、設定ページへのアクセスを許可する場合、既存の標準プロファイルのクローンプロファイルを作成し、その権限を使って Asana の連携設定ページを使用できるようにします。

1. 「設定」を開きます
2. クイック検索ボックスに、「プロファイル」と入力するか、「ユーザ > プロファイル」へ移動します
3. 右画面の表で、クローンプロファイルを作成するプロファイルを選択します
4. 「コピー」をクリックします
5. 新しいプロファイル名 (例: 「Asana for Salesforce 管理者」) を入力して「保存」を押します
6. 「編集」を押します
7. 「カスタムアプリケーション設定」セクションで、Asana と AsanaClassic のチェックボックスにチェックが入っていることを確認します
8. 「カスタムタブの設定」セクションで、「Asana の設定」が「デフォルトで表示」になっていることを確認します

9. 「Custom Object Permissions (カスタムオブジェクト権限)」セクションで、「Asana」で始まるすべての行について、自社のセキュリティ方針に沿ってチェックボックスを選択します
10. 「Platform Event Permissions (プラットフォームイベント権限)」セクションで、Asana のプラットフォームイベントに対する参照権限と作成権限を付与します
11. 「保存」をクリックします

## ユーザーに「Asana タスク & プロジェクト」コンポーネントへのアクセスを許可する

「Asana タスク & プロジェクト」コンポーネントによって、セールsteamは、法務、セキュリティ、運営、セールスエンジニアリングなど複数のセールスサポートチームに Salesforce から直接 Asana のタスクを割り当て、特定の商談など、Salesforce の文脈の中でそれらのタスクの進捗を追跡できます。セールス担当者をはじめとするユーザーにアクセス権を与える手順は次のとおりです。

1. 「設定」を開きます
2. クイック検索ボックスで、「権限セット」を検索します
3. (ウィジェットページの使用に関連して)「Asana ユーザ」を見つけます
4. 該当の権限セットをクリックします
5. 「割り当ての管理」をクリックします
6. この権限セットを割り当てるユーザーを検索します
7. 対象のユーザーのチェックボックスにチェックを入れます
8. 「割り当てを追加」をクリックします

---

## Salesforce のプロセスビルダーを使って Asana のプロジェクトおよびタスクを自動で作成する

プロセスビルダーを使って Asana の (テンプレートに基づく) 新規プロジェクトを作成するには

概要: 「ステップ 3: プロジェクトの自動作成をセットアップする」の自動化ルールでは不十分な場合、Salesforce のプロセスビルダーを使って、Asana のカスタムテンプレートに基づく Asana の新規プロジェクトを作成できます。プロセスビルダーを使用すると複数の自動化ルールを柔軟に作成でき、標準オブジェクトとカスタムオブジェクト全般にわたる多様なトリガーセットを使用できます。

### Asana の新規プロジェクトを作成するプロセスビルダーのプロセスの設定手順

1. 「設定」を開きます

2. 左側のサイドバーで「プロセスの自動化」から「プロセスビルダー」を選択します
3. 右側の「新規」をクリックします
4. プロセス名を入力し、「プロセスを開始するタイミング」で「レコードが変更されたとき」を選択して、「Save (保存)」をクリックします
5. 「+ オブジェクトを追加」をクリックし、プロセスを開始 / トリガーするために使用するオブジェクトを選択します
6. 「+ 条件を追加」をクリックします。このステップでは、Asana の新規プロジェクトの作成をトリガーする基準を定義します。たとえば、「商談ステージが成約になったとき」といった条件を設定します。
7. 「+ アクションを追加」をクリックします。ここでは、条件が True になると実行されるアクションを選択します
  - a. 「アクション種別」で「Apex」を選択します
  - b. 「アクション名」にそのアクションに使用する名前を入力します。できるだけ具体的な名前を選ぶことをおすすめします。
  - c. Apex クラスで、「Asana のカスタムプロジェクトを作成」と入力します。
    - i. テンプレート、チーム、sObject ID の 3 つの必須フィールドが表示されます
    - ii. テンプレートのフィールドには、複製する Asana のテンプレート ID を入力します
      1. [Asana でテンプレート ID を確認する手順](#)
    - iii. チームのフィールドには、このプロジェクトが所属する Asana のチームの ID を入力します
      1. [Asana でチーム ID を確認する手順](#)
    - iv. sObject ID タイプには、Field Reference (フィールドリファレンス) を入力します
      1. 値のフィールドには、商談 ID を入力します。このステップにより、プロセスビルダーのアクションが Salesforce オブジェクトに紐づけられます。
    - v. [オプション] 独自のプロジェクト命名ルールを作成する場合は、次の手順を行います。
      1. 「+ 列を追加」をクリックします
      2. 「find a variable (変数を見つける)」で「プロジェクト名」を選択します
      3. 推奨の式 (Formula)、文字列 (String)、またはフィールドリファレンス (Field Reference) に基づきプロジェクト名を入力します
    - vi. [テンプレートの「プロジェクトの日程をスケジュールする」機能](#)を利用する場合は、3 つの任意フィールドに入力します。「プロジェクトの日程をスケジュールする」の機能が正しく動作するためには、以下の 3 つのフィールドに入力する必要があります。
      1. “[タスクをスケジュール] 開始日? (Is Start Date?)”
        - a. プロジェクトの開始日または終了日のどちらを入力するかを選択します
      2. “[タスクをスケジュール] 日付を設定 (Schedule Date)”
        - a. プロジェクトの開始日または終了日を選択します

### 3. “[タスクをスケジュール] 週末をスケジュールに含める (On Weekends)”

a. タスクのスケジュールに週末を含めるかどうかを選択します。

vii. 次のような画面になります。

viii. 「保存」をクリックします

8. 設定が終わると、スクリーンショット 3 のような画面になります。

9. 今後、このページを見たときに、このプロセスビルダーの目的を理解できるような、人が読みとれる形式の名前を使用することが重要です。

10. 「有効化」をクリックして、新しいプロセスビルダーの作成を確定します。

11. 完了です

#### その他の重要な注意事項

- プロセスビルダーによって作成された Asana の新規プロジェクトは、自動的に名前がつけられます。プロジェクト名は、次の命名ルールに従って設定されます：商談名 (例: Acme Co) + Asana テンプレート名 (例: 実装計画)。つまり、新規プロジェクト名は「Acme Co 実装計画」となります。
- プロセスビルダーによって作成された新規プロジェクトの最上部のタスクには、新規プロジェクトのトリガーである商談の詳細が記載されています。
- プロセスビルダーによって作成された Asana の新規プロジェクトはすべて、プロジェクトの作成のトリガーである Salesforce の商談に関連した Asana ウィジェットプロジェクトのセクションに自動的に追加されます。

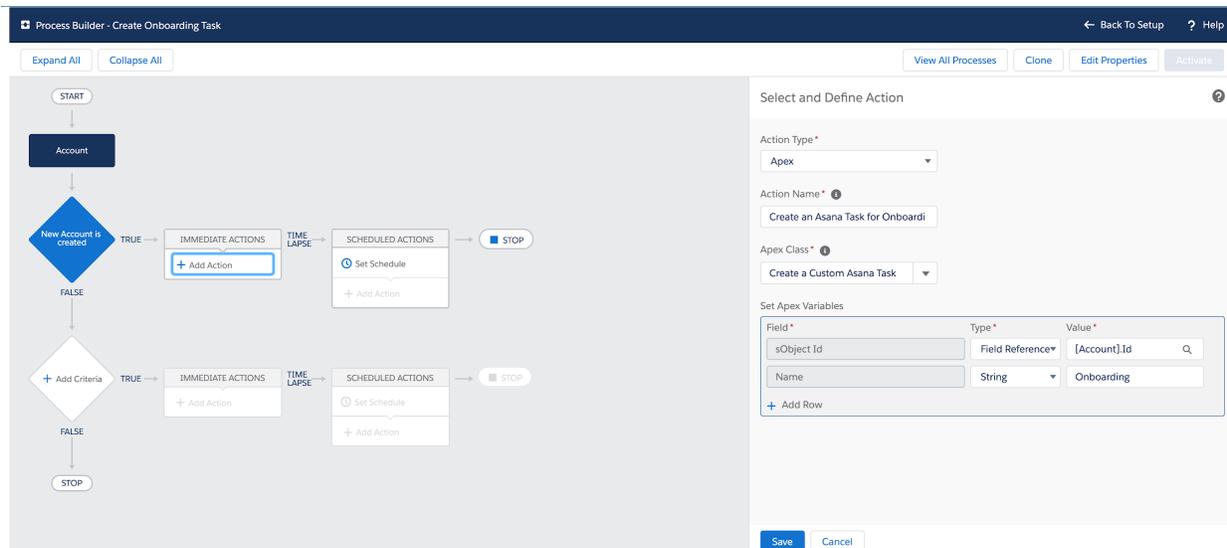
#### プロセスビルダーを使って Asana の新規タスクを作成するには

概要: プロジェクトの作成がチームのユースケースには規模が大きくて適さない場合は、プロセスビルダーの基準を満たしたときに Asana の新規タスクを作成することもできます。プロセスビルダーを

使用することで、複数の自動化ルールを作成でき、標準オブジェクトとカスタムオブジェクト両方にわたる多様なトリガーセットを使用できます。

#### プロセスビルダーで **Asana** のタスクを新規作成するプロセスを設定する手順

1. 「設定」を開きます
2. 左側のサイドバーで「プロセスの自動化」から「プロセスビルダー」を選択します
3. 右側の「新規」をクリックします
4. プロセス名を入力し、「プロセスを開始するタイミング」で「レコードが変更されたとき」を選択して、「Save (保存)」をクリックします
5. 「+ オブジェクトを追加」をクリックし、プロセスを開始 / トリガーするために使用するオブジェクトを選択します
6. 「+ 条件を追加」をクリックします。このステップでは、Asana の新規タスクの作成をトリガーする基準を定義します。たとえば、「新規アカウントが作成されたとき」といった条件を設定します。
7. 「+ アクションを追加」をクリックします。ここでは、条件が True になると実行されるアクションを選択します
  - a. 「アクション種別」で「Apex」を選択します
  - b. 「アクション名」にそのアクションに使用する名前を入力します。できるだけ具体的な名前を選ぶことをおすすめします。
  - c. Apex クラスで、「Asana のカスタムタスクを作成」と入力します。
    - i. sObject ID と名前の 2 つの必須フィールドが表示されます
    - ii. sObject ID のタイプには、「Field Reference (フィールドリファレンス)」を選択します
      1. 値には「アカウント ID」を設定します。このステップにより、プロセスビルダーのアクションが Salesforce オブジェクトに紐づけられます。
    - iii. 「名前」のフィールドには、タスクにつけたい名前を入力します
    - iv. 「+ 行を追加」で、担当者やプロジェクトなどさらにフィールドを追加できます。
    - v. **必須事項:** ルールが機能するためには、オプションのフィールドの担当者またはプロジェクトを追加する必要があります (担当者については Asana のユーザー ID を入力してください)
      1. [Asana でユーザー ID を確認する方法はこちらの手順をご覧ください](#)
    - vi. オプション - 新規タスクに sObject の詳細を含むリッチプレビューを追加する
      1. 「+ 行を追加」をクリックし、「リッチプレビュー」を選択して、「True」に設定します



## Salesforce のフローを使用して、Asana のプロジェクトとタスクを自動で作成する

フローの設定手順は、プロセスビルダーの設定手順とほぼ変わりません。どちらも同じ Apex アクションを使用し、入力内容も同じです。

手順は次のとおりです。

1. 「設定」を開きます
2. 「プロセスの自動化」 > 「フロー」に移動します
3. 「新規フロー」ボタンをクリックし、「自動起動フロー」を作成します
4. 「マネージャ」タブで、「新規リソース」を作成し、必要なフローを作成します
5. Asana のアクション (プロジェクトまたはタスクを作成する) を使用するには、次の手順を行います
  - a. アクションの要素をキャンバスにドラッグします
  - b. 「種別」で絞り込みます
  - c. 「Apex アクション」を選択します
  - d. 呼び出し可能な方法を選択します (例: カスタムの Asana プロジェクトの作成)
  - e. この後の手順は、プロセスビルダーの設定手順と同じです。詳細は以下を参照してください。
    - i. Asana テンプレートからプロジェクトを作成する: [テンプレートから Asana の新規プロジェクトを作成するプロセスビルダーの設定手順](#)
    - ii. Asana のタスクを作成する: [Asana の新規タスクを作成するプロセスビルダーの設定手順](#)

---

## 連携を使用する

### 取引成立前フローで「Asana タスク & プロジェクト」コンポーネントを使用する

The screenshot displays the Asana integration interface. At the top, there is a dropdown menu for 'Asana'. Below it, a section titled 'Asana tasks about this opportunity (3)' includes a 'Create New Task' button and a table of tasks. The table has columns for Name, Project, Status, Due Date, and Assigned To. Below the tasks section is a section titled 'Asana projects about this opportunity (1)' with a 'Connect Project' button and a project card for 'Acme - 1250 Widgets CS Implementation' showing it is 'On Track' with 78% task progress.

Name	Project	Status	Due Date ↓	Assigned To
Send assets to ACME legal team	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/22/19	Sally Sanderson
Provide details on security certifications	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/20/19	Jonathan Swift
Schedule integration demo	Acme Widgets Pre-Sales Re...	✓ Completed	2/16/19	Jonathan Swift

Name ↓	Project Status	Task Progress	Project Owner
Acme - 1250 Widgets CS Implementation	● On Track	78%	Mary Poppins

概要: 「Asana タスク & プロジェクト」コンポーネントを使って、セールsteamは、Salesforce から直接、複数のセールスサポートチーム（法務、セキュリティ、運営、セールスエンジニアリングなど）に Asana のタスクを割り当て、特定の商談など Salesforce の該当の文脈を踏まえてそれらのタスクの進捗を追跡できます。

### Asana タスクを使ってセールスサポートチームに仕事をリクエストする

概要: 取引成立前のプロセス中、販売担当者は、さまざまな部門のサポートチームに 1 回限りのリクエストを送ることが少なくありません。たとえば、見込み客の契約を法務部門にチェックしてもらうといった作業です。この連携を使用すれば、そうしたリクエストを Asana のタスクを使って担当者に割り当てることができます。

#### 基本手順

1. 「Create New Task (新規タスクを作成)」をクリックすると、モーダルが開きます。
2. タスクの詳細を入力します。各タスクには「名前」が必要です。また「担当者」を割り当てるか、特定の Asana プロジェクトに追加することも必要です。Asana では、「非公開タスク」を作成することを避けるために、必ずプロジェクトに追加することを推奨しています。

Asana

Asana tasks about this opportunity (3) Create New Task

Name	Project	Status	Due Date ↓	Assigned To
<a href="#">Send assets to ACME legal team</a>	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/22/19	Sally Sanderson
<a href="#">Provide details on security certifications</a>	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/20/19	Unassigned

This opportunity contains tasks you don't have access to. [Learn more](#)

Asana projects about this opportunity (1) Connect Project

Name ↓	Project Status	Task Progress	Project Owner
<a href="#">Acme - 1250 Widgets CS Implementation</a>	<span style="color: green;">●</span> On Track	<div style="width: 78%;"><div style="width: 78%;"></div></div> 78%	Mary Poppins

This opportunity contains projects you don't have access to. [Learn more](#)

asana ⚙

### Create New Asana Task

Task Name

Assigned To  Due Date

Task Description

Asana Project

Attach Files  or Drop Files

Add opportunity details to the task

- 「Add Opportunity details to the task (商談の詳細をタスクに追加する)」にチェックを入れると、タスクが作成された Salesforce のレコードに関する情報が新規タスクに追加されます。Asana で Salesforce のデータを参照する方法について詳細は、[こちら](#)をご覧ください。
- 記載する情報を入力し終わったら、「保存」をクリックして Asana の新規タスクを作成します。

5. 作成したタスクは、タスクのセクションに追加され、Salesforce の該当のレコードに紐づけられます。そのレコードにアクセスするたびに、Asana コンポーネントの「Asana tasks connected to this opportunity (この商談に接続されている Asana タスク)」セクションに、このタスクが表示されます。

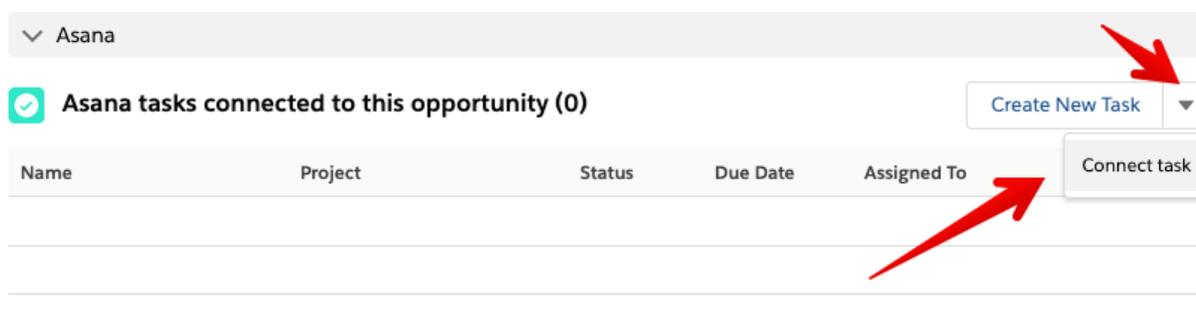
重要: パフォーマンス上の理由から、Salesforce のレコード 1 つに対し、追加できるタスクは 35 件までです

## 既存の Asana タスクやプロジェクトと Salesforce のレコードを接続する

概要: Asana コンポーネントによって、既存の Asana のタスクやプロジェクトを特定の Salesforce のレコードに紐づけることができます。これは、Asana でスタートした重要な業務を、Salesforce のコンテキストと合わせて Asana で直接追跡し、モニタリングできる便利な方法です。

既存の **Asana** タスクを接続するには

1. 「Create New Task (新規タスクを作成)」ボタンの横にある下向きの矢印をクリックします
2. 「Connect Task (タスクを接続)」をクリックします
3. オートコンプリート機能を使用してタスクを検索するか、タスクの URL をペーストし、「Connect Task (タスクを接続)」をクリックします



既存の **Asana** プロジェクトに接続するには

1. 「Connect project (プロジェクトを接続)」をクリックします
2. オートコンプリート機能を使用して該当のプロジェクトを検索し、「Connect Project (プロジェクトを接続)」をクリックします

Asana tasks about this opportunity (3)

Name	Project	Status	Due Date ↓	Assigned To
Send assets to ACME legal team	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/22/19	Sally Sanderson
Provide details on security certifications	Acme - 1250 Widgets CS I...	Incomplete	2/20/19	Jonathan Swift
Schedule integration demo	Acme Widgets Pre-Sales Re...	✓ Completed	2/16/19	Jonathan Swift

Asana projects about this opportunity (1)

Name ↓	Project Status	Task Progress	Project Owner
Acme - 1250 Widgets CS Implementation	● On Track	78%	Mary Poppins

Connect Project

## Salesforce から直接 Asana の業務をモニタリングし、Asana 上でコミュニケーションを取る

概要: セールsteamは、Asana コンポーネントを使って特定の Salesforce のレコードに紐づけられた継続中の Asana の業務を追跡できます。たとえば、特定の Salesforce のレコードに結びつけられたすべての未完了タスクをモニタリングしたり、それらの期日がいつかを追跡したりできます。同様に、紐づけられている Asana プロジェクトでの進捗も確認できます。また、Asana タスクでステータス更新のコメントをする、追加ファイルを添付する、タスクを完了するといったアクションを Salesforce から直接行えます。

### Salesforce のレコードページから Asana タスクの進捗をモニタリングする

Salesforce のレコードに結びついているすべての Asana タスクは、Asana コンポーネントの「Asana tasks connected to this opportunity (この商談に接続されている Asana タスク)」セクションで確認できます。このタスクのセクションには、タスク名、プロジェクト、タスクのステータス、期日、担当者の 5 つの列があります。これらに関連して次のことができます。

1. 列のヘッダーをクリックすると、各列の並べ替えができます。
2. 「Remove from Salesforce record (Salesforce のレコードから削除する)」をクリックすると、その Salesforce のレコードとタスクの接続を外すことができます。タスクが Asana から削除されることはありません。手順は次のとおりです。
  - a. Salesforce のレコードから削除するタスクを見つけ、右端の下向きの矢印ボタンをクリックし、「Remove from... (...から削除)」をクリックします。

Context task	Status	Due Date	Assigned To
Testing SFDC integration	✓ Complet...	Jul 12	Marc Baselga
testing if attachments work	Incomplete		Ur...

3. Asana のアプリで該当のタスクを開くことができます。

- a. Asana で開くタスクを見つけ、右端の下向きの矢印をクリックし、「Go to Asana (Asana へ移動)」をクリックします。
4. Salesforce で、Asana タスクの詳細 (添付、コメント、サブタスク、最終更新日など) をほぼすべて確認できます
  - a. 青で表示されているタスク名をクリックすると、タスクの詳細のモーダルが表示されます。

### Salesforce のレコードページで Asana プロジェクトの進捗をモニタリングする

Salesforce のレコードに結びついているすべての Asana プロジェクトを、Asana コンポーネントの「Asana projects connected to this opportunity (この商談に接続されている Asana プロジェクト)」セクションで確認することができます。このプロジェクトのセクションには、プロジェクト名、プロジェクトのステータス、タスクの進捗 (完了済みタスクの数 / タスクの合計数)、プロジェクトオーナーの 4 つの列があります。これらに関連して次のことができます。

1. 列のヘッダーをクリックすると、各列の並べ替えができます。
2. 「Remove from Salesforce record (Salesforce のレコードから削除する)」をクリックすると、その Salesforce のレコードとプロジェクトの接続を外すことができます。プロジェクトが Asana から削除されることはありません。手順は次のとおりです。
  - a. Salesforce のレコードから削除するプロジェクトを見つけ、右端の下向きの矢印ボタンをクリックし、「Remove from... (...から削除)」をクリックします。

The screenshot shows a table with the following data:

Project Name	Project Status	Task Progress	Project Owner
UXR - E22 Salesforce ...	No recent updates	32%	Marc Baselga
Apps Sprints	On Track	95%	

3. Asana のアプリで該当のプロジェクトを開くことができます
  - a. Asana で開こうとするプロジェクトを見つけ、右端の下向きの矢印をクリックし、「Go to Asana (Asana へ移動)」をクリックします。

### Salesforce から直接 Asana タスクのアクションを実行する

概要: Asana for Salesforce を使って、セールsteamは Salesforce に紐づけられている Asana タスクに、アプリから直接アクションを取ることができます。たとえば、Salesforce で Asana タスクの詳細を参照したり、Asana タスクにコメントしてリクエストの状況を質問したりといったことができます。また割り当てられたタスクは、Asana に移動しなくても Salesforce 内で完了にすることができます。

## 基本機能:

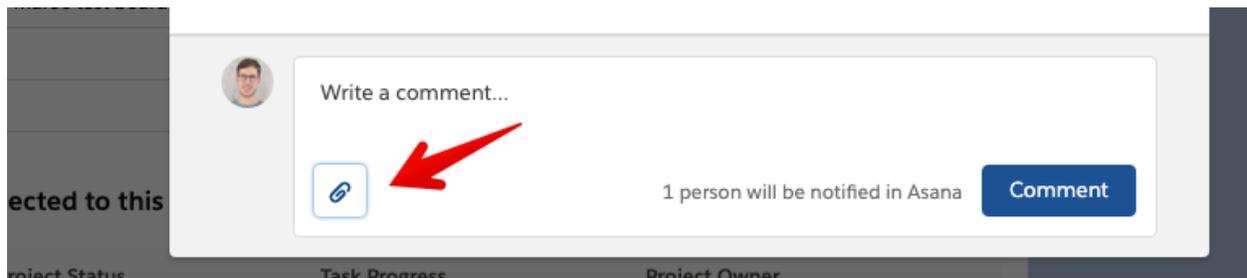
- タスクの詳細を参照する: 青で表示されているタスク名をクリックすると、タスクの詳細モーダルが開きます。ここでは、タスク名、担当者、期日、タスクの最終更新日、タスクの説明、添付、タスクが所属するプロジェクト、サブタスク、コメントを確認できます (下のスクリーンショットを参照)。

The screenshot shows a modal window for a task in Asana. At the top, there are two buttons: "Mark Complete" (with a checkmark icon) and "Open in Asana" (with an external link icon). The task name is "Send assets to ACME legal team". Below this, there are fields for "Assigned To" (Sally Sanderson), "Due Date" (4/5/19), and "Last Updated" (Yesterday). The "Task Description" section contains placeholder text: "Lorem Ipsum is simply dummy text of the printing and typesetting industry. Lorem Ipsum has been the industry's standard dummy text ever since the 1500s, when an unknown printer took a galley of type and scrambled it to make a type specimen book." Under "Attachments", there is a PDF file named "LegalAgreement.pdf". The "Asana Project" section lists two projects: "Acme - 1250 Widgets CS Implementation" (green) and "Acme - 1250 Widgets Post-Sales Implementation" (purple). The "Subtasks" section is a table with three rows:

Subtask Name	Status	Due Date	Assignee
Send assets to legal team	Incomplete	4/22/19	Sally Sanderson
Provide details on security certific...	Incomplete	4/23/19	Jonathan Swift
Schedule integration demo	Incomplete	4/26/19	Jonathan Swift

The "Comments" section shows two comments: one from Sally Sanderson (16hr Ago) and one from Shiloh Salesforcian (1hr Ago). At the bottom, there is a text input field with the placeholder "Write a comment..." and a profile picture of the user.

- タスクにコメントする: タスクの詳細モーダルの下部にあるボックスで、タスクにコメントを投稿できます。コメントが投稿されると、タスクのコラボレーター全員が Asana で通知を受け取ります。
- タスクを完了する: タスクの詳細モーダルの左上にある「完了にする」ボタンをクリックすると、タスクを完了にできます。タスクのステータスが「完了済み」に変更されると、タスクのコラボレーター全員が、Asana で通知を受け取ります。
- ファイルを添付する: モーダルを使って既存の Asana タスクにファイルを添付できます。添付する方法は、次の 2 通りです。1) モーダルにファイルをドラッグ & ドロップする。2) コメントボックスをクリックし、次にペーパークリップのアイコンをクリックしてファイルを選択します (下のスクリーンショットを参照)。



- ファイルをダウンロードする: タスクのモーダルで、添付ファイルをクリックするとダウンロードできます。
- Asana で開く: 右上の「Open in Asana (Asana で開く)」ボタンをクリックすると、Asana のウェブアプリでタスクが開きます。
- タスクに関連するプロジェクトまたはサブタスクに移動する: タスクのモーダルで、サブタスクやプロジェクト名をクリックすると Asana でそれぞれを開くことができます。

## セールsteamとアフターセールス / 導入支援teamの引き継ぎを自動化する

概要: この機能が活用できる重要なユースケースの一つが、セールsteamとアフターセールス / 導入支援teamの引き継ぎを自動化し、手作業を減らして重要な関連情報の抜け落ちを防ぐことです。Salesforce のレコードが変更され、基準を満たすと、連携を使用して Asana のタスクやカスタムテンプレートを使ったプロジェクトが作成される自動化ルール / プロセスを設定できます。さらに、自動化ルールで作成された Asana タスクやプロジェクトは、「Asana タスク & プロジェクト」コンポーネントに追加されるため、セールsteamはアフターセールスや導入支援teamの進捗を確認できます。

引き継ぎを自動化する方法には次のようなものがあります。

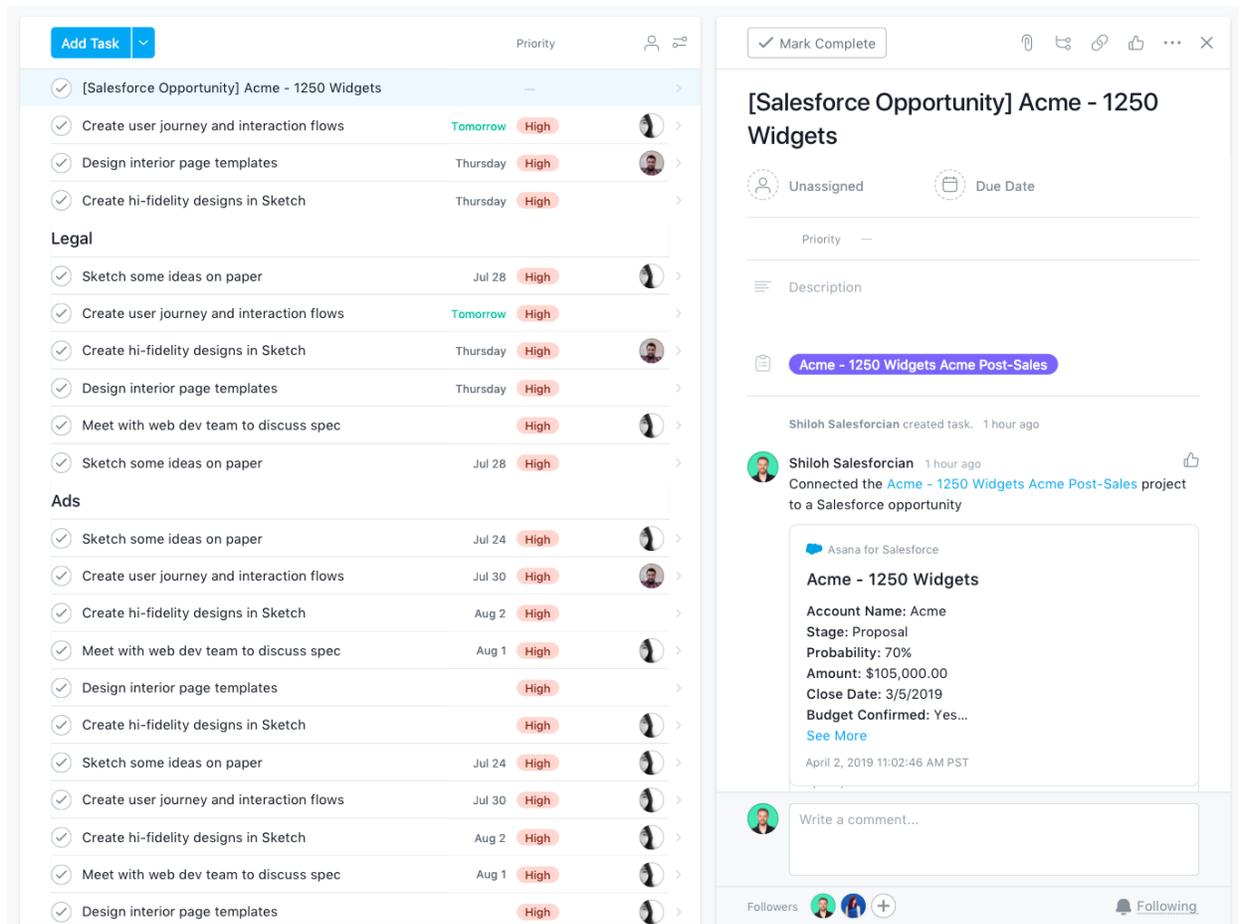
1. [連携の設定ページでデフォルトの自動化ルールを使用し、Salesforce の商談ステージに基づいて Asana でカスタムテンプレートから新規プロジェクトを作成する。](#)
  - a. 推奨:

2. [Salesforce のプロセスビルダーを使って、カスタムプロセスおよび高度なプロセスから Asana のテンプレートを使った新規プロジェクトを作成する。](#)
  - a. 推奨:
3. Salesforce のフローを使って、カスタムプロセスおよび高度なプロセスから Asana のテンプレートを使った新規プロジェクトを作成する。
  - a. 推奨:
4. [Salesforce のプロセスビルダーを使って、カスタムプロセスおよび高度なプロセスから Asana の新規タスクを作成する。](#)
  - a. 推奨:
5. Salesforce のフローを使って、カスタムプロセスおよび高度なプロセスから Asana の新規タスクを作成する。
  - a. 推奨:

## Asana で Salesforce のデータを参照する

Asana for Salesforce 連携を使って Asana の新規プロジェクトを作成すると、Salesforce のデータを Asana のドメインに送信するオプションを選択できます。送信されるのは、Asana のプロジェクトやタスクを作成した Salesforce のオブジェクトに関する詳細です。たとえば、「商談 A」からタスクを作成すると、連携の機能によって「商談 A」に関する情報が、新規作成された Asana タスクに追加されます。

Asana では、この Salesforce のデータが「リッチプレビュー」という Asana タスクのコンポーネント内に格納されます (下のスクリーンショットを参照)。



## Asana での「Salesforce リッチプレビュー」について

- リッチプレビューには、タスクやプロジェクトが作成された Salesforce のオブジェクトに関するデータが含まれています。
- Salesforce のデータは静的データであり、更新されません。この情報は、連携によって Asana のタスクやプロジェクトが作成された時点で 1 回限り送信されます。
- リッチプレビューに表示される Salesforce のフィールドの順序は、レコードの詳細ページで使用されるフィールドの順序に一致しています。
- さまざまな Salesforce のオブジェクトについて、リッチプレビュー内にどのフィールドをどの順番で表示するかをカスタマイズするには[この手順](#)に従ってください。

## カスタムレイアウトを使って、リッチプレビューで表示するフィールドとその順番を設定する

デフォルトでは、すべてのオブジェクトについて、割り当て済みのデフォルトレイアウトが使用されます。カスタムレイアウトでリッチプレビューフィールドを変更するには次の手順を行います。

1. Salesforce の「設定」ページを開きます
2. リッチプレビューのレイアウトをカスタマイズする sObject のレイアウトを探します
  - a. Salesforce Classic の場合

- i. sObject のセクションで「ページレイアウト」を開きます (商談の例 - /ui/setup/layout/PageLayouts?type=Opportunity)
  - b. Lightning
    - i. 「オブジェクトマネージャ」を開き、リッチプレビューをカスタマイズする sObject を開きます (商談の例: /lightning/setup/ObjectManager/Opportunity/PageLayouts/view)
3. 新規レイアウトを作成し、「Asana Custom Layout」(Asana カスタムレイアウト) というページレイアウト名をつけます
  - a. 重要: ページレイアウト名には「Asana Custom Layout」という名前をつけてください。それ以外の名前をつけると動作しません
4. フィールドをこの新しいレイアウトに追加し、リッチプレビューで表示する順序に並べ替えます

----

## 追記事項

### Asana のプライバシーモデルおよび、Asana コンポーネントにおいて参照できる Asana のデータへの影響について

Asana のタスクとプロジェクトに関する Asana のプライバシーモデルにより、同一の Salesforce のレコード (例: 商談 A) についての Asana コンポーネントを複数のユーザーが参照する際に、ユーザーによってそれぞれ異なるタスクやプロジェクトが表示される場合があります。この現象は、Salesforce 内の Asana コンポーネントが Asana のプライバシーモデルを反映しているために発生します。たとえば、ユーザーの A さんだけに公開される Asana のタスクを「商談 A」のコンポーネントに追加した場合、ユーザーの B さんが「商談 A」を開いてもそのタスクは表示されません。Asana のプライバシーモデルの詳細は、こちらの記事を参照してください。

多くのタスクが非公開になり、チームのメンバーによって表示できない現象を避けるには、いくつかのおすすめの方法があります。

- 可能な限り、チームがアクセスできるプロジェクトにタスクを追加する。

タスクが表示されない可能性があるその他の理由

- 管理者または該当する権限を持つユーザーが、連携に紐づけられている Asana のドメインまたはワークスペースを誤って変更した場合。これが原因と考えられるケースでは、管理者に問い合わせ、ドメイン / ワークスペースの変更を元に戻すように依頼します。

**Salesforce** のレコードに非公開の **Asana** データが関連付けられているかどうかを確認するには

- 関連付けられている非公開データがあれば、Asana コンポーネントのタスクまたはプロジェクトセクションの末尾に、鍵の形のアイコンと次のメッセージが表示されています。
  - 「*There are tasks associated with this opportunity that you don't have access to in Asana* (この商談に関連付けられているタスクへの Asana でのアクセス権がありません)」
  - 「*This opportunity contains projects you don't have permission to access in Asana* (この商談に関連付けられているプロジェクトへの Asana でのアクセス権がありません)」

## 連携の通知を受け取るタイミングと方法

重要: Salesforce のレコードに接続された Asana のタスクやプロジェクトに変更があると、Salesforce で通知を受け取れます。また、すべての変更について、通知は Asana のメール、ウェブアプリまたはモバイルアプリで受け取れます。

### Asana の通知が送信されるタイミング

- Asana のメール通知について詳しくは[こちら](#)をご覧ください
- Asana の受信トレイの通知に関する詳細は[こちら](#)をご覧ください

## Asana for Salesforce 連携に関連して、Asana の製品チームにフィードバックを送る方法

免責事項: 当社は、受領するすべてのフィードバックに対応するお約束は致しかねます。すべてのフィードバックは慎重に検討し、テーマ別に分類した上で、報告の数および当社の製品目標に基づく優先順位に沿って対応いたします。

フィードバックフォームには次の方法でアクセスできます。

1. こちらの[フォームのリンク](#)から直接フォームを開くことができます
2. (未定) Asana for Salesforce の設定ページから
3. Asana for Salesforce のウィジェットから (下のスクリーンショットを参照)

The screenshot displays the Asana interface for a specific opportunity. At the top, there is a dropdown menu for 'Asana'. Below it, a section titled 'Asana tasks connected to this opportunity (0)' includes a 'Create New Task' button and a sub-header 'Create new Asana tasks about this opportunity.' This is followed by a table with columns: Name, Project, Status, Due Date, and Assigned To. Below the table is another section titled 'Asana projects connected to this opportunity (0)' with a 'Connect Project' button and a sub-header 'Connect an existing Asana project to track project status. Learn more'. This is followed by a table with columns: Project Name, Project Status, Task Progress, and Project Owner. At the bottom, the Asana logo is visible, along with a navigation bar containing 'New Task', 'Log a Call', 'New Event', and 'Email'. A dropdown menu is open from the 'Email' option, showing 'Get Help', 'Send Feedback', and 'Log Out'. A 'Create a task...' input field and an 'Add' button are also present. Two red arrows point to the 'Send Feedback' option in the dropdown menu and a settings gear icon in the top right corner.

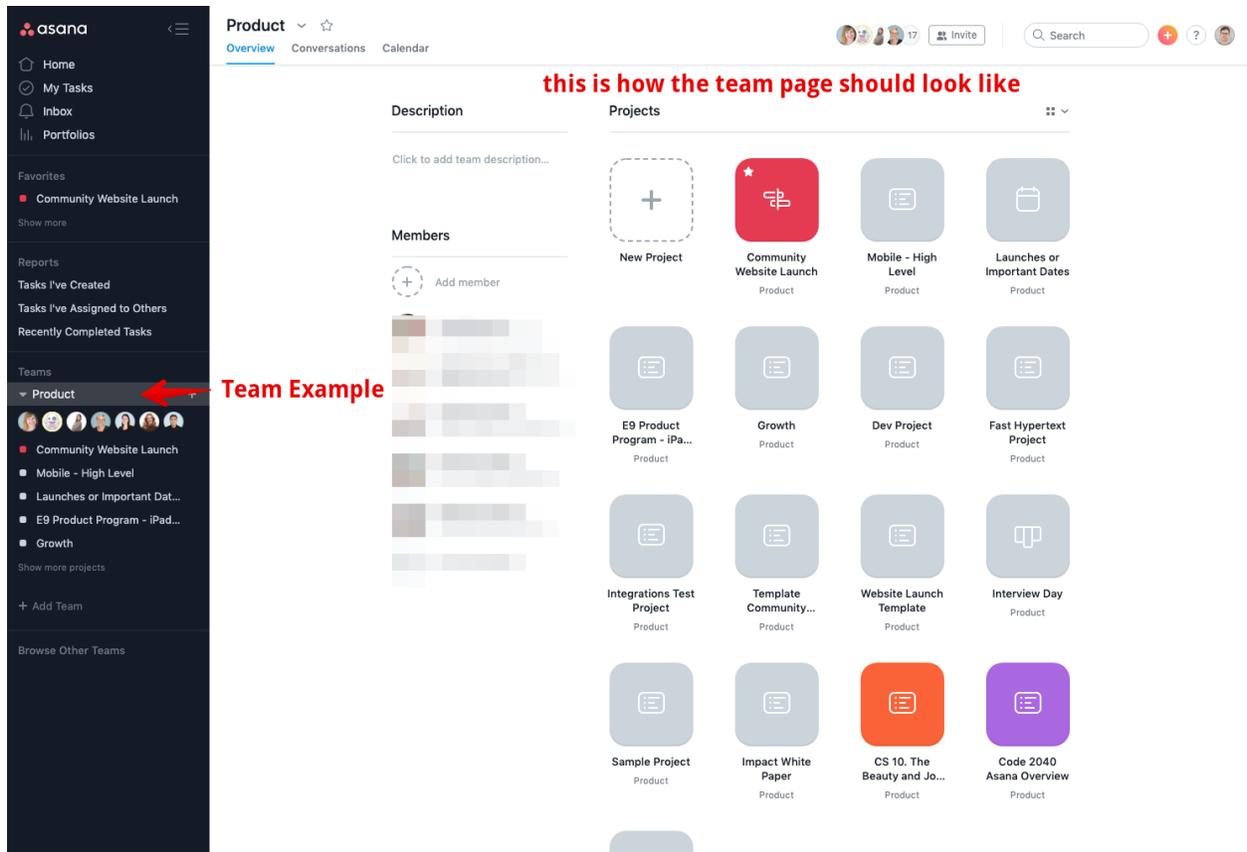
--

## Asana のオブジェクトの ID を確認する

Asana チームの ID を確認するには

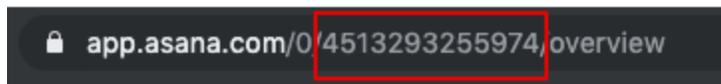
ステップ 1: チームのページに移動します

1. サイドバーで、「チーム」のセクションを見つけます
2. 該当するチームをクリックします
3. チームページが開きます (下のスクリーンショットを参照) - チームのプロジェクトおよびメンバーを確認できます



ステップ 2: チームのページの **URL** にチームの **ID** が含まれています

1. チームの ID は、チームのページの URL の末尾に含まれる数値です (下のスクリーンショットを参照)



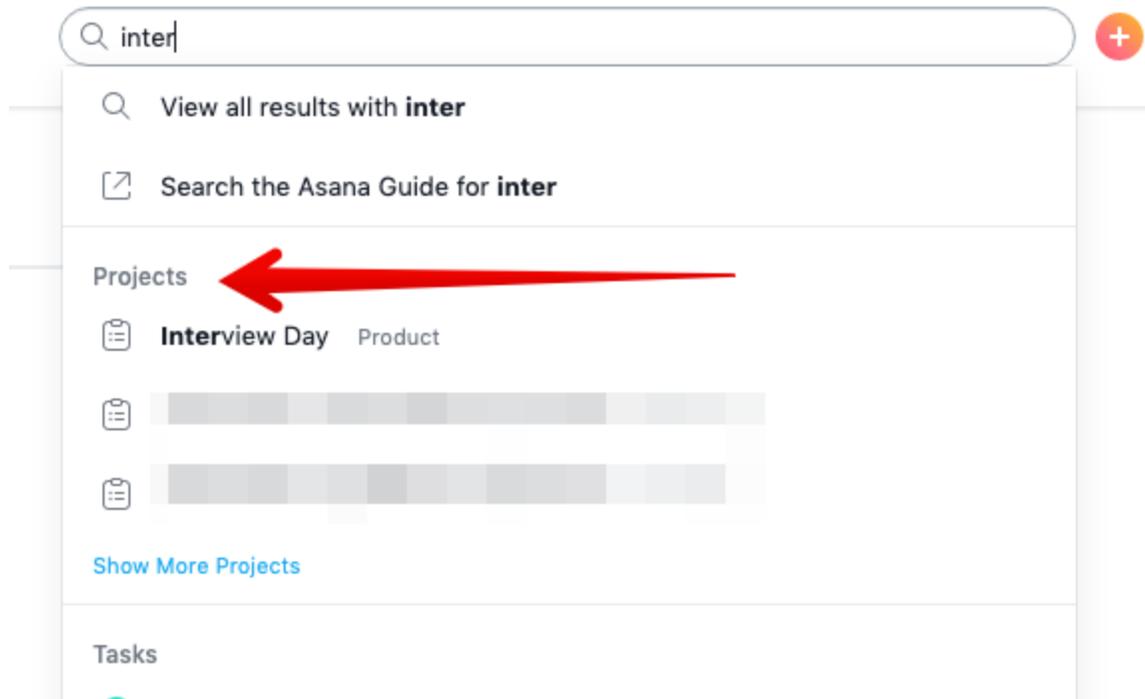
2. この例では、チーム ID は "4513293255974" です

--

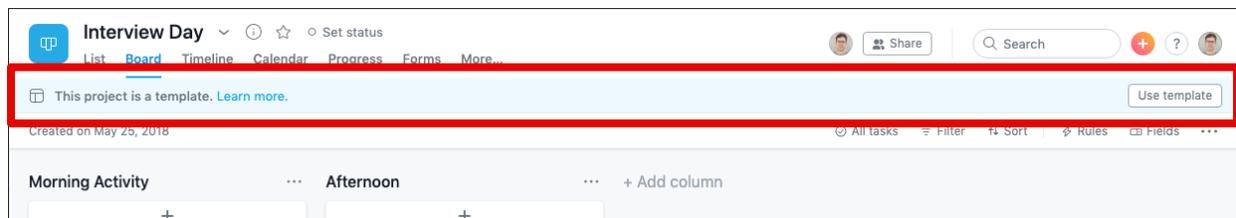
Asana テンプレートの ID を確認するには

方法 **A**: Asana の検索を使ってテンプレートを見つけます

1. 「検索」フィールドにカスタムテンプレートの名前を入力します
2. 「プロジェクト」セクションで、間違えないようにテンプレートをクリックします (スクリーンショットを参照)
3. カスタムテンプレートが開きます



4. 表示されているのがテンプレートであることを確認します
  - a. カスタムテンプレートは、通常の Asana プロジェクトによく似ているため、表示されているのがテンプレートであることをよくご確認ください
  - b. テンプレートなら、表示しているページの上部に青い水平のバーがあり、「このプロジェクトはテンプレートです。詳しく見る」と表示されています（下のスクリーンショットを参照）



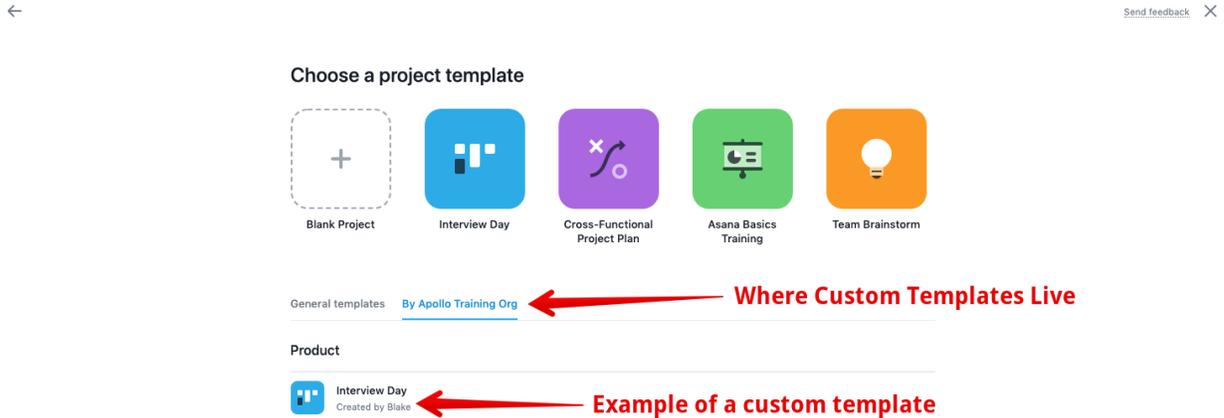
5. カスタムテンプレートの ID を確認するには
  - a. カスタムテンプレートの ID は、URL の末尾に含まれる数値です（スクリーンショットを参照）



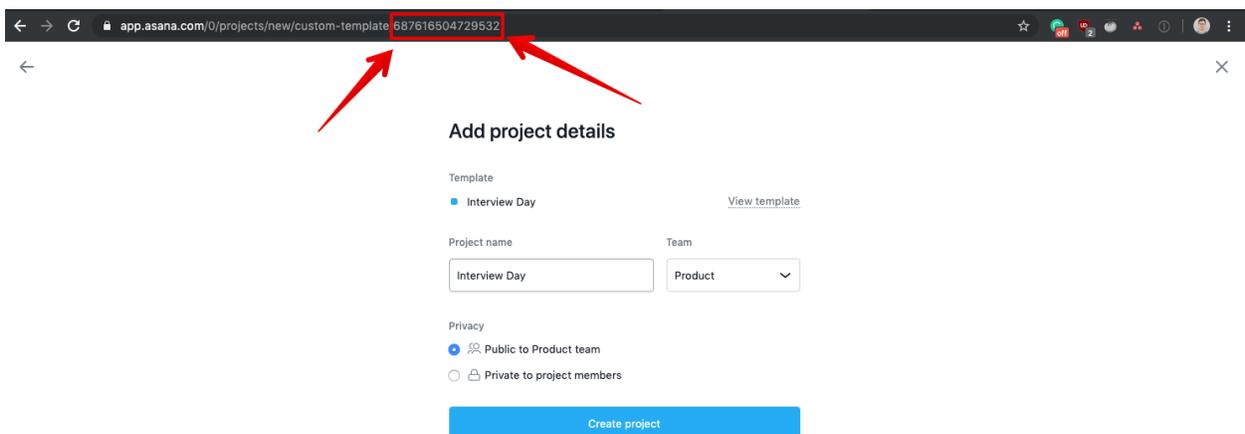
- b. この例では、カスタム ID は "687616504729532" です

方法 **B**: テンプレートギャラリーを使って、カスタムテンプレートを探します

1. 右上のオレンジ色の「+」ボタンをクリックします
2. 「プロジェクト」をクリックします
3. 「[あなたの会社名]のカスタムテンプレート」をクリックすると、会社のすべてのカスタムテンプレートが表示されます。このタブは、「一般テンプレート」の隣にあります（下のスクリーンショットを参照）



4. 「{あなたの会社名}のカスタムテンプレート」タブリストで、カスタムテンプレートをクリックして選択します
5. 「プロジェクトの詳細を追加」画面が開きます。ここでカスタムテンプレートの ID を確認できます
  - a. カスタムテンプレートの ID は、URL の末尾に含まれる数値です（スクリーンショットを参照）

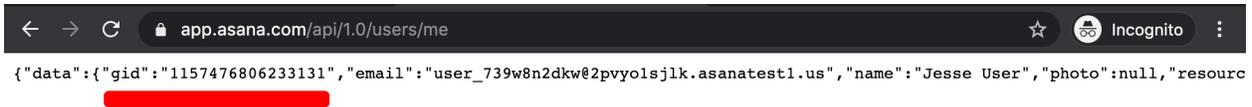


- b. この例では、カスタム ID は "687616504729532" です

Asana ユーザー ID を確認するには

自分のユーザー ID を確認するには

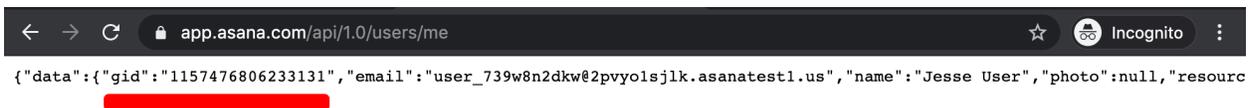
1. Asana にログインしていることを確認します
2. <https://app.asana.com/api/1.0/users/me> に移動すると、下のスクリーンショットのような画面が開きます



3. ユーザー ID は、「gid」の数値です。この例では、ユーザー ID は "1157476806233131" です

**Asana** ドメインに属する特定のユーザーのユーザー ID を確認するには

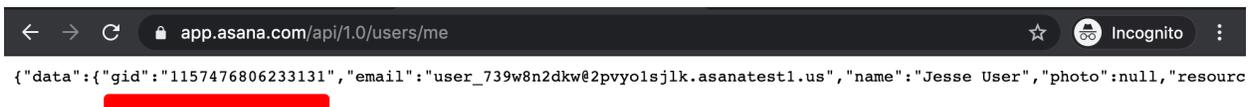
1. Asana にログインしていることを確認します
2. たとえば、John Smith さんのユーザー ID を探しているとします。John さんのメールアドレスは [johnsmith@asana.com](mailto:johnsmith@asana.com) です
3. 次に、<https://app.asana.com/api/1.0/users/johnsmith@asana.com> に移動すると、下のスクリーンショットのような画面が開きます



4. ユーザー ID は、gid の数値です。この例では、ユーザー ID は "1157476806233131" です

**Asana** ドメインの全ユーザーのユーザー ID を確認するには

1. Asana にログインしていることを確認します
2. <https://app.asana.com/api/1.0/workspaces> でドメインの gid を確認したあと、[https://app.asana.com/api/1.0/workspaces/\[domain gid\]/users](https://app.asana.com/api/1.0/workspaces/[domain gid]/users) を開くと、自社のドメインの全ユーザーが一覧表示されます。下のスクリーンショットを参照してください。



3. 特定のユーザー ID を見つけるには、そのユーザーのメールアドレスを探します。
4. 探しているユーザーを見つけたら、ユーザー ID は gid の数値です。ユーザーの gid は、必ず email フィールドの前にあるデータフィールドです。たとえば、この場合のユーザー ID は、"1157476806233131" になります